

炭酸ガスレーザー治療の確認書

1. 【術式】

炭酸ガスレーザー光線は、波長 10,600nm の不可視光線です。組織の水分に吸収され熱が伝わる原理を利用し、組織を凝固・蒸散させ黒子やイボなどの治療を行います。

2. 【施術内容】

黒子・イボの部位に局所麻酔を行います。麻酔がよく効いてからレーザー治療を始めます。レーザー治療の時間は、範囲によりことなりますが、小さな箇所であれば1カ所につき、数分で終了します。

主に治療できるもの！

・黒子・尋常性疣贅・脂漏性角化症・繊維腫・アクロコンドン・汗管腫・眼瞼黄色腫・表皮母斑など

3. 【手術後の経過】

レーザー治療を行った部位には、軟膏を塗りテープを貼ります。ガーゼなどで覆う必要はありません。照射後の痛みはほとんどありません。

かさぶたが出来た場合は、無理に剥がさないでください。治療した部位の表面が乾いたピンクの皮膚でおおわれるようになるまで軟膏・テープ処置を続けてください。治る期間は、治療部位の大きさや深さにより異なりますが、10日～1ヶ月位です。

照射後の赤みは、3ヶ月～6ヶ月で徐々に目立たなくなります。赤みはある場合は、色素沈着を防止するために、日焼け止めクリームなどを使用して紫外線を避けるようにしてください。

4. 【副作用】

治療した内容にもよりますが、黒子などの場合は皮膚の表面よりもわずかにくぼんだ跡が残ります。

また、再発や濃い色素沈着が生じたり、照射部の赤みが長引くことがあります。傷跡が盛り上がってくることも稀ですがあります。

5. 【術後の注意事項】

- ・入浴の制限はありませんが、化粧品やファンデーションを塗り込むのはさけてください。
- ・治療後、赤みや腫れや痛みなど強くある場合は、クリニックに受診してください。

6. 【美容治療一般の注意事項】

美容治療はすべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。

そのため、治療に対しての医療行為に対して費用を設定しています。

十分な満足を得るために他の治療を併用する必要がある場合もあります。

スタッフの指導や術後注意を守り、合併症が起きないように心がけましょう。

以上の内容を確認しました・治療後の状態を確認しました（該当部分に○印をつけてください）

日付 年 月 日

氏名

イソトレチノイン内服治療の確認書

1. 【治療・効果について】 ビタミン A 誘導体である合成レチノイドという成分でできた内服薬です。

皮脂の分泌を抑える作用、アクネ菌に対する抗菌作用や炎症作用に優れているため、1日1回の内服で効果が期待でき、重症のニキビに対し劇的な効果があります。

・ニキビが早く治る・できにくくなる・皮脂の分泌の減少・毛穴縮小・しみが薄くなる・凹凸がなめらかになる

2. 【治療内容】 1日1カプセルを夕食後に服用します。20週を1クールとして終了し、1クールで治らない場合は、最低でも8週（2か月）以上間をあけてから2クール目を再開するようにします。

服用開始から、1～2週間は症状が悪化することがありますが、4～6週間目には改善の兆しが見えます

3. 【内服できない方】 下記の方は内服治療を行うことができません。

- ・妊娠または妊娠している可能性がある方、授乳中の方、成長期の方
- ・イソトレチノイン製剤・トレチノイン製剤・ビタミン A でアレルギーを起こしたことがある方
- ・テトラサイクリン系の製剤を内服されている方（ミノマイシン・ビブラマイシン・レダマイシン・アクロマイシンなど）
- ・うつ病もしくはうつ気質の方、肝機能障害のある方、中性脂肪、コレステロール値の高い方
- ・ビタミン A 過敏症の方（内服治療中は、ビタミン A 含有のサプリメントを服用することができません）

4. 【副作用】 副作用は、投与量に比例して起こり必ず起こるものではありません。内服を中止することで消失します。

●軽度なもの（唇、口の中、鼻の粘膜、眼、皮膚の乾燥・手の平、足の平の皮むけ・肌のかゆみを伴う赤み・日焼けしやすい・爪の変形・鼻血・骨、関節、筋肉の痛み、動かしにくさ・疲れやすい・頭痛・髪の毛の脱毛・体毛が増える・嘔声

●重度なもの*現れたらすぐに診察を要するもの

（吐き気、嘔吐・長く続く頭痛・視力障害・聴覚障害（聞こえにくい・耳鳴り）みぞおち辺りの痛み・血便・下痢
肌の強い赤み・幻覚、幻聴・うつ症状・感情の起伏が強くなる（無気力・悲観）睡眠障害（傾眠・不眠）

5. 【注意点】 服用中の妊娠は奇形を生じる恐れがあるため、服用期間中と終了後半年間は妊娠しないように避妊を行ってください。（男女とも）

1年以内に妊娠を希望される方、授乳中の方は服用できません。また、献血はできません。

6. 【その他】 服用前・服用中に血液検査（月1回）が必要になります。検査料（3,000円税抜）

7. 美容治療一般の注意事項

美容治療はすべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。

内服薬処方後の返金はできないので、副作用の状況を確認頂きながらの継続をお勧めしています。

十分な満足を得るために他の治療を併用する必要がある場合もあります。

スタッフの指導や服用の注意を守って頂きますようお願いいたします。

以上の内容を確認した上で、治療をおこなうことに同意します。

日付 年 月 日

氏名

高濃度ビタミン C 点滴の確認書

1.【高濃度ビタミン C 点滴について】

高濃度ビタミン C 点滴療法は、免疫増強効果による全身の疲労回復やアトピー性皮膚炎、アレルギー性疾患、花粉症、風邪などの治療効果を高め、最近の米国での報告によると、ビタミン C の大量投与が副作用のない癌の代替療法として注目され現在では世界中で広く行われている治療方法です。当院では、ビタミン C のメラニン生成の抑制(美白)効果によるシミやくすみ、肝斑の改善、強力な抗酸化作用によるアンチエイジング効果、肌にはりや潤いを持たせるコラーゲン生成促進による肌の若返り(たるみやしわの予防・改善)の美容作用を目的として点滴治療を行っています。

現在では世界中で広く行われている治療方法です。点滴の場合は無添加のビタミン C をサプリメント経口摂取では得られない高濃度の状態で、短時間の内に全身に導入することが可能で、血中のビタミン C 濃度が高まり、高い抗酸化作用が得られます。

2.【施術内容】

ビタミン C を溶解した製剤を静脈に 30～60 分かけて点滴していきます。

3.【期待される効果】

- ・美白効果:メラニンの生成を抑制し、シミや色素沈着を薄くします。
- ・コラーゲン生成促進作用:肌のハリや弾力のもととなる線維芽細胞の働きを高め、ハリと弾力を保ちます。
- ・活性酸素除去作用:にきびやしわ、シミなど老化の原因となる活性酸素から肌を守ります。
- ・保湿作用:保湿因子の産生を高め、乾燥しにくい肌を作ります。
- ・疲労回復効果:有害な活性酸素に対する抗酸化作用が強く、全身の倦怠感や疲労の回復を早めます。
- ・免疫力向上:リンパ球の働きを高めることで免疫力が増強され、風邪やウイルスによる感染症を予防して全身の健康から美肌を作ります。

4.【副作用】点滴中、あるいは点滴後に次のような副作用が起こる可能性があります。

- ・血管にそっての痛みや発赤・動悸・倦怠感・ほてり感など・点滴速度を遅くすることで対応します。
- ・溶血・特殊な体質(非常に稀)の場合に起こします。20g 以上のビタミン C を点滴する場合は事前検査を行います(別途検査要)

点滴中に何か少しでも変わったことがありましたら、スタッフにお知らせください。

5.【注意事項】

血中濃度を維持するために、ビタミン C の継続的な経口摂取をオススメします。

6.【美容治療一般の注意事項】

- 美容治療はすべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。
- 十分な満足を得るために他の治療を併用する必要がある場合もあります。

以上の内容を確認しました。

日付 年 月 日

氏名 _____

プラセンタ注射の確認書

1.【プラセンタについての重要事項】

本品は日本国内のウイルス検査に合格した満期正常分娩をしたヒトプラセンタ(胎盤)から様々な有効成分を抽出した医薬品です。細胞1個1個の組織呼吸や新陳代謝を高め幹細胞から個々の機能をもつ細胞への成熟を促します。ヒトの血液を原料としているため安全対策はしていますが、将来にわたって100%完全にリスクを排除したとはいいきれません。

本品の安全対策

- ・ 本品は提供下さる方一人一人の細菌、ウイルス検査を行っています。
- ・ 集められたプラセンタ全てのウイルス検査を行っています。
- ・ 高温(高圧蒸気)滅菌処理 121℃、20 分間の滅菌処理にて各種ウイルスや細菌の不活化をしています。

現在の医学水準で考えられる最高レベルの安全対策を施してありますが、未知のウイルス、細菌感染等の危険性を100%否定することはできません。これまでに本製品に感染を起こした症例は一例も報告されていません。

(プラセンタを製造している日本生物製剤の資料より)

2.【施術内容】

筋肉注射で投与することにより、3日～1週間かけてゆっくりと薬剤が体内へ吸収されます。

細胞を活性化し、体内の新陳代謝を盛んにします。

3.【施術後の経過】

肌のシミ・クスマの美白効果、ニキビの改善、肌の小じわや乾燥の改善、
更年期障害(のぼせ・発汗・イライラ)の改善、
疲労回復(夏バテ・仕事疲れ・二日酔い)、慢性的な肩こり・頭痛・腰痛の改善、
アレルギー鼻炎、アトピー性皮膚炎、生理不順、ケガの回復促進など
さまざまな効果があらわれますが、それぞれの効果には個人差があります。

4.【合併症】

肝機能の影響により倦怠感などが見られる場合があります。

5.【施術後の注意事項】

日本赤十字より、プラセンタなどの使用経験のある方は、献血をご遠慮いただくよう通達が出ています。

このたび、貴院で特定生物由来製品の処方を受けるにあたり、その内容、経過、注意事項についての説明をうけました。

日付 年 月 日

氏名 _____

ボトックスでの治療の確認書

1.【術式】 ボツリヌストキシン注入治療を行います。

当院で使用するのは「ボトックスビスタ®注用 50 単位」です。国内で唯一、眉間及び目尻の表情ジワの治療に用いられるボツリヌス治療薬として、製造販売承認を取得している医療用医薬品です

2.【施術内容】

ボツリヌストキシンは表情筋を動かす神経を約半年間にわたりブロックします。

表情筋の動きを弱めることで、気になる表情ジワを目立たなくさせます。

3.【手術後の経過】

注入後2～3日目より表情筋の動きが弱まり表情ジワが目立たなくなります。

エラ張り改善目的で咬筋に注入した場合には3週間程度で筋がやせた印象が出てきます。

個人差もありますが、4 カ月～6 カ月位で薬の効果が切れてくると徐々に表情筋の動きが戻ってきますので、必要に応じて定期的に注入していくことをオススメしています。

4.【合併症】

注入部に内出血が起きることがあります。

表情筋の動きを弱めるため、違和感を感じる場合があります。

眉毛の近くに注入した場合には眉毛が下がったり、瞼や頭が重く感じる場合があります。

ボツリヌス菌に対する抗体を持っている場合など、効果が十分にでない方がいます。

5.【術後の注意事項】

注入部位は揉まないでください。

当日の激しい運動、飲酒、長風呂などは避けてください。

術後に気になることが生じた場合はクリニックまでご連絡下さい。

6.【美容治療一般の注意事項】

美容治療はすべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。

そのため、ボツリヌストキシンを注入するという医療行為に対しての治療費を設定しています。

十分な満足を得るために他の治療を併用する必要がある場合もあります。

スタッフの指導や術後注意を守り、合併症が起きないように心がけましょう。

以上の内容を確認しました・治療後の状態を確認しました（該当部分に○印をつけてください）

日付 年 月 日

氏名 _____

ヒアルロン酸注入治療の確認書

1. 【術式】 ヒアルロン酸の注入を行います。

2. 【施術内容】

気になるシワやクボミに対してヒアルロン酸注入を行い、皮膚の凸凹を目立たなくします。
患部の状態・注入部位・注入する深さに合わせて、最適な材料を選択します。

3. 【手術後の経過】

注入直後よりシワが伸ばされたり、クボミが浅くなる効果がみられます。

ヒアルロン酸は1～2年で吸収されます(製造メーカーの公表による)。そのため、通常6～8ヶ月から効果が薄れた感じがでてきます。ただし、注入によりご自身のコラーゲン線維も増えるため完全にもとのシワやクボミに戻るとは限りません。

施術後に余ったヒアルロン酸は安全に保管できる期間(通常6ヶ月)はお預かりし、後日追加注入に用いることができます(その場合、技術料のみがかかります)

4. 【合併症】

注入部位に内出血がみられますが、程度の強いものでも2週間、通常のもので1～2日で消退します。

下まぶたに近い部分は皮膚が薄いため内出血しやすくデコボコが目立ちやすいですが、徐々に目立たなくなってきました(気になる場合には追加注入による微調整が可能です。)

ヒアルロン酸はアレルギー反応の少ない材料ですが、極まれに赤みが強く出ることがあります。

5. 【術後の注意事項】

注入後は押さえても構いません。モールドイング(凸凹のならし)は医師の指示に従って下さい。

当日は飲酒・長風呂・運動などの血行がよくなることは避けてください。

また喫煙は治療後に内出血しやすくなりますので、控えてください。

6. 【美容治療一般の注意事項】

美容治療はすべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。

そのため、ヒアルロン酸を注入するという医療行為に対しての治療費を設定しています。

十分な満足を得るために他の治療を併用する必要がある場合もあります。

スタッフの指導や術後注意を守り、合併症が起きないように心がけましょう。

以上の内容を確認しました・治療後の状態を確認しました (該当部分に○印をつけてください)

日付 年 月 日

氏名 _____

ほくろ除去治療(CO2 レーザー)の確認書

1.【術式】 ほくろ除去手術を行います。

2.【施術内容】

局所麻酔をしたうえで、CO2 レーザーにてホクロを削ります。1回で終了するほくろもありますが、大きさや状態によっては2、3回の除去が必要になる場合もあります。

3.【手術後の経過】

ほくろのあった場所が、くぼんだ状態になります。

1〜2週間程度でクボミが盛り上がってきてほぼ平らになります。一時的に赤みや色素沈着が出ますが、紫外線ケアをすることで赤みは消退していきます。

クボミや盛り上がった傷跡、色素沈着が残る場合がありますが、その場合には形成手術(メスで切って、1本の縫い跡にする手術)で治療を行う場合があります(別途治療費がかかります。)

4.【合併症】

術後感染などによる周辺組織のダメージがみられることがあります。

ホクロ細胞が深くまで存在する場合や大きなホクロの場合、完全に削り取ると盛り上がった傷ができることがあります。

盛り上がった傷ができないように最小限の削りを行いますので、残ったホクロ細胞が色を出して再発の状態になることがあります。

再発率:CO₂レーザー除去法→約30%、切除法→約5%の確立があります。再度、ほくろ除去を希望される場合は、通常の料金が発生致しますのでご了承下さい。(¥5,400〜)

5.【術後の注意事項】

術後は患者さまにセルフケアをお願いしています。

入浴は当日から可能ですが治療部位をこすらないでください。

紫外線に注意し、お渡しする軟膏とスキンテープを貼ってください。最低でも皮膚が上皮化する1〜2週間は、処置を続けて下さい。また、テープの上からでしたら、ファンデーションは可能です。

クボミにファンデーションを埋め込まないでください。くぼんだまま皮膚が張ってしまいます。

術後に気になることが生じた場合はクリニックまでご連絡下さい。

スタッフの指導や術後注意を守り、合併症が起きないように心がけましょう。

以上の内容を確認しました

日付 年 月 日

氏名 _____

UltraformerIII 説明・同意書

UltraformerIIIの治療は高密度焦点式超音波(HIFU)を皮膚に照射し、皮膚組織内で熱凝固作用を起こし、コラーゲン生成および再生を促す治療です。顔各部のリフト効果に優れており、加齢・老化によるシワ・たるみを少ないダウンタイムで複数回の施術によって改善することができます。

また、ボディ用カートリッジは、熱により脂肪細胞を溶解します。溶解した脂肪細胞は、徐々に消化され体外へ排出され、メリハリのあるしなやかなボディラインになります。

施術の流れ

- ① 医師による問診、カウンセリング及び治療の内容についての説明を行います。
- ② 施術部位にマーキングをし、ジェルを塗布します。
- ③ 照射します。皮膚が薄い骨の上等、部位によっては痛みを感じる場合がありますが、基本的には麻酔なしで治療を行います。
- ④ 施術後ジェルを拭き取り、洗顔します。

施術時間

- 顔：20～30分
- 首：15分
- 身体：20～50分

治療間隔の目安(2回目以降)

- 全顔(4.5 mm、3.0 mm、2.0 mm)：3ヵ月以降
- HIFU シャワー(2.0 mm)：1ヵ月以降
- ボディ (6.0 mm、9.0 mm、13.0 mm)：1ヵ月以降

禁忌事項

下記の項目に該当する方、該当する部位は治療を受けることができません。

- 心臓疾患のある方
- ペースメーカー、植え込み型除細動器
- シリコン、インプラントまたは吸収性インプラント、金の糸(金属プレート)を埋め込んでいる方
(歯科領域は問題なし。インプラント、ブリッジ等)
- 妊娠中、または妊娠の可能性のある方、授乳中の方
- ケロイド体質の方
- 発熱中の方
- 治療部位に感染症や重度の皮膚疾患がある方(開放性の傷、重度のニキビ)、出血性の疾患

ULTRAFORMER III

注意事項

- 抗凝固剤内服中の方
- 糖尿病、てんかんの方
- ペースメーカーが入っている方、心臓病の方
- 過敏症、または肥厚性瘢痕のある方
- 止血機能障害のある方
- IPL、レーザー、ヒアルロン酸、ボトックス、脂肪溶解剤等を受けた方は1ヵ月程空けてください。
- 施術部位の皮膚状態によっては施術を行えない場合があります。(自己免疫疾患による皮膚疾患、皮膚がん、重度の皮膚疾患、単純ヘルペス等)

副作用

すべての症状が生じるわけではございません。

- 紅斑：数時間～数日で治まります。
- 浮腫：数日で治まります。
- 鈍痛：数日～1週間で治まります。身体は数日～1ヵ月程かかることもあります。
- 内出血(経時的な点状出血を含む)：3週間程で治まります。
- ミミズ腫れ：1週間～2週間で治まります。
- 痺れ：数日～数週間ほどで治まります。
- 知覚鈍麻：最大3ヵ月程度で治まります。
- しこり(拘縮)

施術後

- 照射直後はお顔全体に熱による紅斑が出る場合がありますが、数時間以内でおさまります。
反応によっては軟膏やクリームを処方しますので、医師の指示に従って塗布してください。
- 照射後に強い刺激を与えると炎症が促進され、強い反応が発生する可能性があります。
照射後数日間は刺激の強い化粧品や洗顔料はできる限り避けるもしくは医師に相談してご使用ください。
- 治療後は肌のターンオーバーが促進され、新生コラーゲン細胞の構築が行われます。
紫外線によるダメージなど日焼けには十分注意し対策を行ってください。
- 当日のメイク・シャワー・入浴は可能です。
- 効果の見え方には個人差があり、改善がわかりにくい場合もあります。

私は、上記内容について理解・確認し、治療リスクも含めて納得した上で治療を受けることに同意致します。

年 月 日

本人署名

担当医師名

ダーマペン治療の確認書

1.【術式】

お肌に対して垂直に穴を開ける医療器具(アメリカFDA承認)を使用し、16本のマイクロ針を用いて、皮膚に高密度の穴を開けます。その傷の治癒する力を利用してニキビ痕や傷跡を改善し肌の若返りを図る治療です。

2.【施術内容】

表皮の角質から真皮に無数の微細な穴を開けます。生体はこの小さな傷を治す過程で様々な化学物質を分泌し、コラーゲンが生成されます。

さらに微細な穴から上皮細胞成長因子、ヒアルロン酸、ビタミン類等を導入することで、肌の再生能力を高め、お肌の衰えや小ジワ・ニキビ跡・傷跡・シミ・肌のハリ等を改善します。治療を重ねれば重ねるほど効果が蓄積していくので、肌やコラーゲンの再生が進み若々しくなっていきます。

3.【施術後の経過】

一度の治療で効果を感じていただく方も多いですが、ご自身の肌の再生力を引き出し高めていく事が治療の狙いになりますので定期的に続けていただくとより効果的です。肌の状態により個人差はございますが、通常 4 週間おきに 5、6 回の治療が 1 クールとなります。

4.【合併症】

施術直後は治療箇所全体に赤みができる場合がありますが、数時間後には治まりますので心配ございません。痛みは使用する針の長さにより変わりますが、麻酔クリームを使用して行なうこともできます(別途料金要) 施術部位の状態や治療方法によっては、赤みや多少の張れ感が 2.3 日続くこともあります。直後より、お肌の乾燥を強く感じる場合がありますので、保湿はまめに行なうことをお勧めします。

5.【術後の注意事項】

当日のお化粧品は避けてマスクや帽子等をお持ちください。洗顔、入浴は当日から可能ですが治療後数日は擦り洗いなどの刺激は避けてください。治療中の日焼け対策には特にお気をつけください。

ヒアルロン酸やボトックス、金の糸を入れられている方は医師にお申し出ください。

・妊娠中、授乳中の方・ケロイド体質、麻酔アレルギーのある方・ペースメーカーを入れられている方
上記の方は治療をお受けできませんのでご了承ください。

6.【美容治療一般の注意事項】

治療を受けた患者さまの満足度が高いという統計データ(製造メーカーより)が出ている医療機器を使用しておりますが、すべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。

人は常に肌へのダメージを受けて生活をしているため、治療を受けて治すだけでなく、ダメージを受けにくい生活スタイル、スキンケアも大切です。

スタッフの指導や術後注意を守り、十分な効果がでるような環境作りを心がけましょう。

以上の内容を確認しました

日付 年 月 日

氏名 _____

ケミカルピーリング治療の確認書

1.【術式】 ケミカルピーリングを行います。

2.【施術内容】

安全な強さに調製された グリコール酸, サリチル酸, マクロゴール等 の塗り薬をお肌につけることで、皮膚の表面を剥がします(ケミカルピーリング…薬剤で皮膚を剥がすという意味)。

3.【施術後の経過】

お肌の古くなった角質や表皮成分を取り除き、新しい表皮を再生させることで、ダメージを受ける前のお肌の状態に戻します。また、塗り薬が体内のコラーゲンなどに働きかけることでも皮膚を活性化させます。施術後に皮膚に軽く赤みやほてり感がみられ、1～3日の乾燥感のあと、通常のお肌の状態になります。約2週間おきに繰り返すことで効果を重ねていくことができます。一般的には6回～12回を目安に治療効果を判断します。

4.【合併症・禁忌】

頻度は少ないですが、赤みやほてり感は数日続くことがあります。

ニキビがある場合には、ピーリング時に詰まっていた部分が開きますので、施術後にニキビ部分が悪化したように見える場合があります。皮脂が排出されれば治まりますのでご安心ください。

マクロゴールピーリングの場合は、アスピリンアレルギーのある方はお受けできません。

5.【術後の注意事項】

洗顔、メイク、入浴、お化粧品は当日から可能です。

強くこするなど刺激を与えることは避けてください。

刺激の強い石鹸や化粧品類の使用はご相談ください。

紫外線に敏感になっていますので、日差しに十分気をつけ、日焼け止めをきちんと塗ってください。

術後に気になることが生じた場合はクリニックまでご連絡下さい。

6.【美容治療一般の注意事項】

治療を受けた患者さまの満足度が高いという統計データ(学会報告より)が出ているピーリング剤を使用しておりますが、すべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。

人は常に肌へのダメージを受けて生活をしているため、治療を受けて治すだけでなく、ダメージを受けにくい生活スタイル、スキンケアも大切です。

スタッフの指導や術後注意を守り、十分な効果がでるような環境作りを心がけましょう。

以上の内容を確認しました・治療後の状態を確認しました (該当部分に○印をつけてください)

日付 年 月 日

氏名 _____

シミ取りレーザー治療の確認書

1. 【術式】 QスイッチアレキサンドライトレーザーやG-MAX（ロングパルスアレキサンドライトレーザー）やピコ秒レーザーを使用して治療を行います。

2. 【施術内容】

メラニン色素に吸収されやすいレーザーを照射することで、皮膚の異常メラニンだけにレーザーが反応し徐々に色を薄くしていくことができます。

3. 【施術後の経過】

メラニンの濃さや深さなどによって反応が違いますので、すべての症例が1回の治療で完治するわけではありません。しみのタイプや個人差によって効果に差も大きく、1回で効果のある方とそうでない方がいます。2～3回の治療が必要なこともあります。

4. 【合併症・禁忌】

レーザー照射部位に摩擦を加える等の刺激を与えると、炎症後色素沈着を起こす場合があります。

炎症後色素沈着とはかさぶたがはがれたあと、1か月ほどすると照射した部位が一時的に濃くなってくる現象です。日本人には高率におこります。予防のために、ハイドロキノンやトレチノイン軟膏でのケアをおすすめします。万が一色素沈着がおきた場合でも、徐々に消えて8か月くらい後には消えることが多いです。8か月たっても色素が残っている場合には再度レーザーをあてることがあります。

5. 【術後の注意事項】

照射後、10日間は軟膏塗布、テープをはっていただきます。（テープや軟膏が必要でない場合もあります。医師の指示に従って下さい）このテープははがれないように十分注意してください。

10日たったらご自身でそとテープを剥がしてください。

かさぶたがはがれますが、この状態が一番紫外線を吸収しやすい状態で、もっとも注意が必要な時期です。日焼けをしまうと炎症後色素沈着ができてしまう可能性があります。日焼け予防を必ず行ってください。

強くこするなど刺激を与えることは避けてください。

術後に気になることが生じた場合はクリニックまでご連絡下さい。

6. 【美容治療一般の注意事項】

人は常に肌へのダメージを受けて生活をしているため、治療を受けて治すだけでなく、ダメージを受けにくい生活スタイル、スキンケアも大切です。

スタッフの指導や術後注意を守り、十分な効果がでるような環境作りを心がけましょう。

以上の内容を確認しました・治療後の状態を確認しました（該当部分に○印をつけてください）

日付

氏名

様

ピコトーニング治療同意書

1. 【術式】 エンライトン SR によるレーザーの照射を行います

2. 【施術内容】

弱いパワーで照射する事により、肌に負担を与える事なく、停留したメラニンを減らしていき、継続して治療を続ける事でメラニンの量が少なくなり、肝斑やくすみ、色ムラの改善をしていきます。

また、皮膚深部までレーザーが届くため、コラーゲンの生成を促します。痛みは軽く、日常生活を制限することなく治療していただけます。

3. 【施術後の経過】

複数回にわたる治療で、メラニンが徐々に薄くなります。

コラーゲンの生成が促されるため、お肌のハリ・キメの改善、毛穴の引き締め、口元・目元のシワ改善が期待されます。

一般的には、2週間に1度の間隔で、5回～10回の治療を行います。

4. 【合併症・禁忌】

皮下に金の糸が入っている方・リウマチ疾患で処方される金製剤を内服されている方はお受けすることが出来ません。

レーザー照射後は、一過性に赤みが強く出ることがありますが数時間で改善します。

まれに毛穴がブツブツと膨れることがありますが、1～2日で改善します。

稀ですが、炎症性色素沈着や色素脱失などのリスクもありますので、肌状態を見ながら慎重に行っていきます。

5. 【術後の注意事項】

洗顔、メイク、入浴、お化粧品は当日から可能です。

強くこするなど刺激を与えることは避けてください。

紫外線に敏感になっていますので、日差しに十分気をつけ、日焼け止めをきちんと塗ってください。

術後に気になることが生じた場合はクリニックまでご連絡下さい。

肝斑・シミ・くすみなどの肌治療の場合、内服が必要なことがありますので医師の指示に従ってください。

6. 【美容治療一般の注意事項】

美容治療はすべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。効果には個人差があることをご理解頂き、治療を受けて頂くようお願いいたします。十分な満足を得るために他の治療を併用する必要がある場合もあります。

肌は常にダメージを受けて生活をしているため、治療を受けて治すだけでなく、ダメージを受けにくい生活スタイル、スキンケアも大切です。

以上の内容を確認しました・治療後の状態を確認しました

日付 年 月 日

氏名

ライムライト(フォト)治療の確認書

1.【術式】

ライムライト(フォト)は、単一の波長をもつレーザーとは異なり、さまざまな効果を発揮する光治療です。

2.【施術内容】

570-950nm の波長を有し、メラニンを主としてターゲットとするほか、ヘモグロビンにも反応するため、しみ、そばかす、くすみ、毛穴のひきしめ、皮膚のはり、赤ら顔など幅広い効果をもたらします。また、肉眼的にはまだ自覚できない、いわゆる隠れシミにも効果があります。コラーゲンを作り出す細胞を刺激してコラーゲンを増殖させることで、肌の張りを出す効果も期待できます。

3.【手術後の経過】

照射は約4週間おきに繰り返すことで効果を重ねることができます。

一般的には 6 回から 12 回を目安に治療効果を判断します。

4.【合併症】

頻度は少ないですが以下のことが起こった場合には適切に対処します。

強度の反応(赤み、ほてり感)、カサブタ、色素沈着、色調増強、腫れ、痛み、乾燥感など。

(よくみられる、赤みやほてり感は通常1~2日で消退します。)

フォトフェイシャルでは、予定外のシミやほくろが薄くなったり、産毛が抜けることがあります。

5.【術後の注意事項】

施術後の消毒、ガーゼ貼り付けは必要ありません。お化粧品や入浴は当日から可能です。強くこするなど刺激を与えることは避けてください。

紫外線に敏感になっていますので、日差しに十分気をつけ、日焼け止めをきちんと塗ってください。

術後に気になることが生じた場合はクリニックまでご連絡下さい。

*光過敏症の方は、お受けできません。

6.【美容治療一般の注意事項】

治療を受けた患者さまの満足度が高いという統計データ(製造メーカーより)が出ている医療機器を使用しておりますが、すべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。

人は常に肌へのダメージを受けて生活をしているため、治療を受けて治すだけでなく、ダメージを受けにくい生活スタイル、スキンケアも大切です。

スタッフの指導や術後注意を守り、十分な効果がでるような環境作りを心がけましょう。

以上の内容を確認しました

日付 年 月 日

氏名

リフトアップレーザー治療の確認書

1.【術式】

ロングパルスヤグレーザー、1064nmの波長のレーザーを高出力で照射する事により、皮膚の若返りをもたらします。

2.【施術内容】

痛みはなく、お肌にシャワーを当てる感覚です。皮膚の内部に少しずつ熱を加えていくことで深部の コラーゲンに働きかけます。照射中、少し熱いと感じられることがあるかもしれませんが、ヤケドするという心配はまずありません。繰り返し治療を行うことで、より効果が高まります。

3.【施術後の経過】

1か月に1回のペースで治療を繰り返し、5回以上の治療を推奨します。その後は肌の状態に合わせて治療行うことで真皮のハリを維持しやすくなります。

4.【合併症】

照射後、ほんのりと赤みが出る方もいらっしゃいますが、腫れや赤みはほとんど出ませんので、ダウンタイムの気になる方も安心して治療をお受けいただけます。

5.【術後の注意事項】

洗顔、メイク、入浴、お化粧品は当日から可能です。

強くこするなど刺激を与えることは避けてください。

紫外線に敏感になっていますので、日差しに十分気をつけ、日焼け止めをきちんと塗ってください。

術後に気になることが生じた場合はクリニックまでご連絡下さい。

6.【美容治療一般の注意事項】

治療を受けた患者さまの満足度が高いという統計データ(製造メーカーより)が出ている医療機器を使用しておりますが、すべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。

人は常に肌へのダメージを受けて生活をしているため、治療を受けて治すだけでなく、ダメージを受けにくい生活スタイル、スキンケアも大切です。

スタッフの指導や術後注意を守り、十分な効果がでるような環境作りを心がけましょう。

以上の内容を確認しました・治療後の状態を確認しました (該当部分に○印をつけてください)

日付 年 月 日

氏名 _____

レーザーフェイシャル治療の確認書

1.【術式】

ジェントルマックス Pro でロングパルスアレキサンドライトレーザー(米国キャンデラ製)という医療用レーザーで治療を行います。

2.【施術内容】

このレーザーによる治療で、しみやたるみの症状を改善します。1回で完治するわけではありません。繰り返していくうちに、少しずつ改善が期待できる治療法です。2週間から1か月に1回のペースで治療を繰り返し、平均で5回は継続すると効果的です。

3.【手術前の注意】

トレチノインやディフェリンゲルのようなレチノイン酸作用をもつ外用剤や化粧品の使用は3日前より中止してください。
照射前の日焼けは禁止です。日焼けしたお肌では副作用が強くなる可能性があります。日焼け止めなどを使用して日焼けを防いでください。

4.【術後の注意事項】

照射後赤みがひいたら通常の化粧をされて結構ですが、肌がデリケートな状態ですので、ゴシゴシこすったりしないでください。また日焼け止めを使用してください。

レーザー光に敏感な方は、照射部位全体に赤い発疹がでることがあります。これは一過性の反応ですから心配ありませんが、症状が3日以上続く方はご相談ください。毛穴が赤くふくらむことがあります。毛のメラニンがレーザー光の刺激をうけ反応しているためです。心配はいりませんが、1週間以上続く場合はご相談ください。

施術後、肌が乾燥することがありますからしっかり保湿してください。

5.【美容治療一般の注意事項】

治療を受けた患者さまの満足度が高いという統計データ(製造メーカーより)が出ている医療機器を使用しておりますが、すべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。

人は常に肌へのダメージを受けて生活をしているため、治療を受けて治すだけでなく、ダメージを受けにくい生活スタイル、スキンケアも大切です。

スタッフの指導や術後注意を守り、十分な効果が得られるような環境作りを心がけましょう。

以上の内容を確認しました

日付 年 月 日

氏名 _____

医療レーザー脱毛治療の確認書

1.【術式】

医療レーザー脱毛は、メラニン色素にのみ反応して熱を出すというレーザーの性質を利用しています。毛根部分にあるメラニン色素に反応させて、毛を作り出す毛根そのものを破壊することで脱毛を行います。

2.【施術内容】

医療レーザー脱毛はメラニン色素に反応し、周辺の組織に熱ダメージを与えることで毛の再生を停止、もしくは遅延させる行為です。従って、毛根の部分に色素がないと反応しません。ご自身で脱毛した毛根部分や、白髪など脱色された毛には反応しません。更に、毛には発育・退行・休止といった毛の生え変わるサイクルがあり、毛が抜け落ちる休止期にある毛根には、レーザーの効果はあまり期待できません。そのため、部位や個人差もありますが、通常 2 ヶ月おき平均 5 回以上の照射が必要になります。

3.【施術中・後の経過】

毛が太く密集している部位は反応するメラニン量が多いため少し痛みを感じる場合もあります。脱毛で毛量が減っていくと軽減していきます。どうしても痛みを我慢できない方は、当院で表面麻酔クリームを処方しています(別途料金要)。痛みが弱い方は無理をせずにおっしゃってください。

照射した部位は赤くなり、少し熱い感じがありますが、予想される症状ですので、御安心ください。しかし、痛みが強いとかヒリヒリするなど違和感がある場合は必ず仰ってください。

4.【合併症】

- ・照射部位が赤み・かゆみ・ほてり感・色素沈着ができることがあります。時間の経過とともに消失していきます。まれに長引く場合はクリニックにご相談ください。
- ・一度に毛根を処理するため、まれに肌が乾燥する場合があります。乾燥がひどい時はお手持ちのものでかまいませんので保湿を心がけてください。
- ・メラニンに反応するため、希望しない黒子が薄くなる場合があります。
- ・極くまれに毛の硬毛化と言われる現象が起こる可能性があります。原因ははっきりしていませんが、主に顔、首、上腕から肩、背中、おへそ周り、乳輪の周りなどで起こりやすいと言われています。万が一、硬毛化が起こった場合は、通常よりも回数を多めに照射するなど、根気よく治療を行う必要が生じてきます。

5.【術後の注意事項】

入浴・洗顔は本日よりされても構いませんが、照射部を強く擦らないようにしてください。

また、施術後に照射部位に熱感を強く感じる場合は、**保冷剤や氷などで過剰に冷やし過ぎず冷タオルで冷やしてください。**

直接、日に当たる部位には必ずサンスクリーン剤を使用し、日焼けしないように注意してください。日焼けをすると色素沈着を起こす可能性があります。

6.【美容治療一般の注意事項】

美容治療はすべての人に満足がいく結果が出るとは限りません。脱毛効果にも個人差があることをご理解頂き治療を受けて頂くよう願います。

十分な満足を得るために他の治療を併用する必要がある場合もあります。

スタッフの指導や術後注意を守り、合併症が起きないように心がけましょう。

以上の内容を確認しました・治療後の状態を確認しました (該当部分に○印をつけてください)

日付 年 月 日

氏名 _____

ほくろ除去治療(CO2レーザー)の確認書

1.【術式】 ほくろ除去手術を行います。

2.【施術内容】

局所麻酔をしたうえで、CO2 レーザーにてほくろを削ります。1回で終了するほくろもありますが、大きさや状態によっては2、3回の除去が必要になる場合もあります。

3.【手術後の経過】

ほくろのあった場所が、くぼんだ状態になります。

1～2週間程度でクボミが盛り上がってきてほぼ平らになります。一時的に赤みや色素沈着が出ますが、紫外線ケアをすることで赤みは消退していきます。

クボミや盛り上がった傷跡、色素沈着が残る場合がありますが、その場合には形成手術(メスで切って、1本の縫い跡にする手術)で治療を行う場合があります(別途治療費がかかります。)

4.【合併症】

術後感染などによる周辺組織のダメージがみられることがあります。

ほくろ細胞が深くまで存在する場合や大きなほくろの場合、完全に削り取ると盛り上がった傷ができることがあります。

盛り上がった傷ができないように最小限の削りを行いますので、残ったほくろ細胞が色を出して再発の状態になることがあります。

再発率:CO₂レーザー除去法→約30%、切除法→約5%の確立があります。再度、ほくろ除去を希望される場合は、通常の料金が発生致しますのでご了承下さい。(¥5,400～)

5.【術後の注意事項】

術後は患者さまにセルフケアをお願いしています。

入浴は当日から可能ですが治療部位をこすらないでください。

紫外線に注意し、お渡しする軟膏とスキンテープを貼ってください。最低でも皮膚が上皮化する1～2週間は、処置を続けて下さい。また、テープの上からでしたら、ファンデーションは可能です。

クボミにファンデーションを埋め込まないでください。くぼんだまま皮膚が張ってしまいます。

術後に気になることが生じた場合はクリニックまでご連絡下さい。

スタッフの指導や術後注意を守り、合併症が起きないように心がけましょう。

以上の内容を確認しました

日付 年 月 日

氏名 _____

ロングパルスダイレーザー (595nm) で リジュビネーション治療を受ける方へ 説明・同意書

ロングパルスダイレーザー (595nm) は赤血球内の酸化ヘモグロビンに選択的に吸収され、生じた熱によって赤血球が破壊される特性を持つことから、血管病変への治療に使用されるレーザー機器です。このロングパルスダイレーザーを使用したリジュビネーション治療では、真皮内に軽微な熱損傷を与え線維芽細胞が活性化されることにより、真皮上層でエラスチン、コラーゲンの再構築がはかられ、リジュビネーション効果が得られると言われています。シワの部位や深さ、肌質によって効果は異なります。また、595nmの波長はメラニン色素にも選択的に働くので、表在性の色素性疾患にも効果が期待できます。

※この治療は薬事承認されていない適応外使用です。保険治療対象外のため自費診療になります。

治療が受けられない方・禁忌

下記の病気や症状がある方、下記薬剤の使用中的の方は治療を受けられません。

- ・ペースメーカーや植え込み式除細動器を使用中、重篤な心疾患に罹患
- ・糖尿病などの内分泌疾患に罹患しており、創傷治療に障害がある
- ・免疫抑制を引き起こす疾患、免疫抑制剤使用中
- ・出血性疾患に罹患、抗凝固薬を内服中
- ・妊娠中、またその可能性がある
- ・ケロイド体質
- ・発熱している・全身状態が芳しくない
- ・光過敏性発作・光線過敏症に関連した疾患に罹患・既往
- ・光過敏症を誘発する薬剤・外用薬・サプリメントを使用中

治療を行えない部位

- ・シリコンや金属プレート等の人工物を埋め込んでいる
- ・感染性の皮膚疾患又は、切開創・開放創・炎症・化膿がある
- ・悪性腫瘍直上、単純ヘルペス1型、2型の活動病変上
- ・2週間以内の強い日焼け部位
- ・刺青・アートメイク上

治療経過と注意点

- ・治療開始前にお化粧品等は取り除き、皮膚を清潔な状態にして頂きます。お化粧品等の成分が皮膚に残っていると熱傷の原因になります。
- ・照射直後は皮膚に赤みや腫れが出現しますが、徐々に消失します。お化粧品は照射後の皮膚の状態によって判断されますが、赤みや腫れが治まれば可能です。
- ・照射後は乾燥しますので保湿ケアを十分に行ってください。
- ・紫外線の暴露はお肌への負担や色素沈着の原因になります。治療中は日焼け止め (SPF30以上) 等を使用して日焼けをしないようにしてください。
- ・4週間に1度の間隔で4～6回の治療を繰り返します。その後は、お肌の状態に合わせて6か月毎のメンテナンスをお勧めします。
- ・治療後に異常を感じたらクリニックへご連絡ください。

※ロングパルスダイレーザーによるリジュビネーション治療は1度の照射で効果が出る治療ではなく、また効果が永久的に継続するものではないことをご理解ください。

以上

院長殿

私は、上記の内容を理解し治療を受けることに同意致します。

年 月 日

氏名